

茨城県立土浦工業高等学校グランドデザイン

工業教育の特色を活かし、社会貢献が出来る生徒の育成
主体性を活かしたキャリア教育の推進

目指す学校像

自己開発や自己実現に必要な知識・技能の修得を図るとともに、豊かな人間性の涵養と心身の鍛練に努め、幅広い視野に立って社会の発展に寄与する青少年の育成を図る。

生徒の現状

- ・学習内容の定着に課題を持ち、基礎学力の定着に支援が必要。
- ・自己表現することにやや受身ではあるが、ルールを守り、あいさつ等のコミュニケーション等は身につけている。
- ・ものづくりに興味を持ち、各学科の専門の学習には、資格取得も含め意欲的に取り組んでいる。

目指す生徒の姿

- ・あいさつや身だしなみなど社会人に求められるマナーの基本が主体的に習慣化され身につけている。
- ・ものづくりを通して工業に関する技術や技能を習得し、それらを活かし地域産業や社会に貢献できている。
- ・課題や困難に対して、自ら考え活用し、主体的かつ協動的に取り組める。

生徒一人一人の資質・能力の育成

何ができるようになるか	何が身に付いたか
<ul style="list-style-type: none">・工業に関する実践的な技術、技能の修得・自ら考え行動する主体性と実行力の獲得・協働の基礎となるコミュニケーション力、協調性の獲得・地域社会における産業の担い手として貢献する力の獲得	<ul style="list-style-type: none">・観点別学習状況評価・学びの基礎診断・専門的な資格や検定の取得状況・各種競技会、校外イベントでの活動評価
何を学ぶか	どのように学ぶか
<ul style="list-style-type: none">・共通科目及び専門科目の基礎基本・課題研究における発展的な学習・学校行事を関連づけた教育課程の編成	<ul style="list-style-type: none">・主体的、対話的で深い学びを中心とした学習（各工業科、共通教科）・ICTの活用・専門技術者、技能者の育成のための課外学習・探究活動を主体とした課題研究

実施するための具体的手立て

専門分野：資格取得のための課外指導、業界団体との連携（現場見学、現場実習、マイスター講習、出前授業）、ものづくりコンテスト出場 **生徒指導**：定期的な遅刻指導、服装・頭髪の指導、指導カードの活用、マナーアップ運動 **進路指導**：インターンシップ、進路セミナーの開催 家庭との連携：保護者面談・三者面談、学校評価アンケート **学校評議員会**（年2回）

学校生活の安心・安全の確保	生徒の発達への支援	開かれた学校、教育活動の発信
<ul style="list-style-type: none">・定期的な自転車点検及びバイク交通安全指導・交通講話、薬物防止教室の実施・被害調査の実施(定期、臨時)	<ul style="list-style-type: none">・生徒面談週間（学期はじめ）・SCによる定期面談・情報共有（いじめ防止対策会議）・特別支援教育コーディネーターを中心とした連絡・連携、相談支援体制の確立	<ul style="list-style-type: none">・学校HPによる積極的な発信・学校説明会、学校公開授業・地域イベントへの積極的参加・ワークショップの実施